

Shizuoka City Shimizu nursing technical school

静岡市立清水看護専門学校

〈適格専攻科助産学専攻〉 1年制

学校案内・入学案内

令和9年度生

学生募集要項



Toward the hope!

あなたの「助産師への夢」を私たちは全力で応援します！

「助産師になりたい」

その思いを、私たちは大切に育てたいと考えています。
助産師は、新しい命の誕生に立ち会い、お母さんや赤ちゃん、
そしてご家族に寄り添う仕事です。

出産の瞬間を支えるだけでなく、妊娠中の不安、産後の悩み、育児への戸惑いなど、
さまざまな場面で安心を届ける大切な専門職でもあります。
命のはじまりに関わる仕事だからこそ、大きな責任がありますが、
それと同時に、深い感動とやりがいを感じられる仕事でもあります。

今、出産や子育てを取り巻く環境は大きく変化しており、助産師に求められる役割も
ますます広がっています。

病院や診療所での支援はもちろん、地域での母子保健活動や産後ケアなど、
助産師が活躍する場は多様になっています。

このような時代だからこそ、一人ひとりの妊産婦さんにご家族に丁寧寄り添い、
専門性をもって支える助産師の存在が、これまで以上に必要とされています。

本校の適格専攻科助産学専攻では、助産師として必要な知識・技術をしっかりと
学ぶとともに、相手の気持ちを受け止め、信頼される人として成長することを大切にしています。
名称は新しくなりましたが、学生一人ひとりの夢に向き合い、その実現を全力で支えていく姿勢は変わりません。

助産師への道は決して平坦ではありません。

しかし、誰かの不安を和らげ、新しい命の誕生を支え、「あなたがいてくれてよかった」と感じていただけることは、
何ものにも代えがたい喜びであり、大きな誇りにつながります。

人の役に立つ仕事がしたい。

命に関わる専門職を目指したい。

そのような思いを抱く看護学生の皆さん、そして新たな目標に向かって学び直そうとする社会人の皆さんを、私
たちは心から歓迎します。

皆さんの一歩が、未来の母と子を支える確かな力になることを願っています。



校長
上牧 務

教育理念

静岡市立看護専門学校の果たす役割は、人々が住み慣れた地域で、健康で安心・安全な暮らしが送れるように生活
と保健・医療・福祉をつなぎ地域を支える取り組みに貢献する看護職の養成です。

静岡市立清水看護専門学校では、地域に貢献できる人材として、どのような健康状態であっても自分らしく生活
を送りたいという人々のねがいの実現に向けて、その役割を果たせる看護実践者を、社会に送りだしたいと考えて
います。

教育目的

- 1 生命を尊重し、安全で質の高い助産実践能力を身につけ、母子を中心とした家族や社会に対し女性の生涯を通
じて性と生殖に関する健康を支援できる助産師を育成する。
- 2 地域・国際社会における母子保健の発展に貢献できる自律した助産師を目指す。

ディプロマポリシー（卒業時に身につける能力）

- 1 生命を尊重し、助産師としての倫理観と責任感をもち、対象と良好な人間関係を築くことができる。
- 2 女性のライフサイクル各期における性と生殖に関する健康・権利について理解し、助産実践に活用できる。
- 3 助産に必要な幅広い知識と技術を修得し、正常な妊産婦・新生児の診断について理解し、助産実践に活用できる。
- 4 知識・技術を統合して、予期せぬ場面や対象の状況に合わせた柔軟な思考をもって対応ができる。
- 5 人々が住み慣れた地域で、どのような状況においても安心・安全に子どもを産み育てられる
地域づくりに関わり、地域に貢献できる能力を養う。
- 6 専門職として常に自己の課題を見出し、追及していくことができる。



アドミッションポリシー（本校が求める学生像）

- 1 生命及び人間を尊び、何事にも誠実に取り組み、責任ある行動がとれる人。
- 2 看護学の知識・技術を基盤に、助産学の専門知識と技術を学び、自らの力で向上しようと努力する人。
- 3 地域の母子保健に関心をもち、多様な社会の要請に応じて貢献したいという熱意のある人。
- 4 助産の実践者として地域に貢献することを目指す人。

カリキュラムポリシー（教育課程編成・実施の方針）


本校のカリキュラムは、生命の尊重と倫理観を基盤にし、1年間で助産の基礎的知識と技術を修得するとともに、あらゆる対象や状況に合わせた判断・対応力を培い、助産実践に活用できるための科目を配置する。


- 1 多様な対象を理解・尊重し、生殖や周産期医療を踏まえ、対象に合わせた助産師の関りについて「基礎助産学」をはじめとする各科目や関連科目を通じて学び実践する。
- 2 助産に必要な専門的知識と技術を習得できるよう、「基礎助産学」では医師をはじめとする多職種による周産期医療の講義を取り入れ、「助産診断・技術学」では主に助産師による助産技術やケアの方法を学び実践する。
- 3 周産期において予期せぬ場面で状況に合わせた柔軟な対応ができるよう、「助産診断・技術学」では医師等による講義や演習および実習を通して母児救命や新生児蘇生について学ぶ。
- 4 女性のライフサイクル各期において、住み慣れた地域で安心・安全に生活するために、国際的視野や周産期のメンタルヘルスをふまえた支援ができるよう、「地域母子保健」では保健師をはじめとする多職種による講義や演習および実習を通して地域支援や関連職種との連携について学ぶ。
- 5 安全で快適に妊産褥婦とその家族が妊娠・出産・育児期を過ごすための助産ケアを提供できるよう、「助産管理」では病院・助産所における助産管理に必要な基本的知識や災害時の助産ケアについて、講義・演習および実習を通して学ぶ。


カリキュラム

基礎助産学	7単位	135時間
(科目) 助産学概論、母子の基礎科学、女性の健康科学、家族の心理・社会学、カウンセリング技法、健康教育演習、助産学研究		
助産診断・技術学	10単位	270時間
(科目) 妊娠期の助産診断・技術学、分べん期の助産診断・技術学、産じょく期の助産診断・技術学、新生児期の助産診断・技術学、分べん介助技術、妊娠期の指導技術、産じょく期の指導技術、母児救命、臨床判断演習、ウイメンズヘルスケア		
地域母子保健	2単位	45時間
(科目) 地域母子保健Ⅰ、地域母子保健Ⅱ		
助産管理	2単位	45時間
(科目) 助産管理、災害と助産		
助産学実習	11単位	495時間
(科目) 助産診断・技術学実習Ⅰ、助産診断・技術学実習Ⅱ、地域母子保健実習		
合計	32単位	990時間

静岡市立清水看護専門学校では、女性の一生を支える助産師になるために、3つの力を身につけます

 **Compassionate heart**
思いやるこころ

 **Clinical judgment**
臨床判断力

 **Clinical practical ability**
臨床実践力

- 演習やグループワークで、相手の立場になって考え、互いの意見を尊重することで、相手を思いやるこころを育てます。
- 事例のアセスメントを繰り返し行い、対象の状況に合わせた判断力を身につけていきます。
- 「臨床判断演習」や「母児救命」などの演習で、支援の方法を学び実践力を身につけていきます。

適格専攻科助産学専攻で取得できる資格

●助産師国家試験の受験資格

●大学院入学資格

大学院入学資格に係る指定手続きを受けることで、大学院入学資格が得られます。

●高度専門士の称号

●受胎調節実地指導員の申請資格

本校の課程を修了すると、「受胎調節実地指導員認定講習修了証明書」が発行され、申請を行うことにより受胎調節の実施指導を行うことができます。

●新生児蘇生法「専門」コース（Aコース）修了認定

本校の課程を修了し認定試験に合格し、申請を行うことにより「新生児蘇生法専門コース修了認定証」が発行され、高度な新生児蘇生法の技術を実践で活かすことができます。



適格専攻科助産学専攻に入学を希望する皆様へ（7期生より）



この1年間は、大変なことも多かったです。その分とても充実していて楽しい毎日でした。

実習や勉強で悩むこともありましたが、先生方がとても優しく、親身に支えてくださったおかげで乗り越えることができました。

そして一緒に頑張れる仲間にも出会うことができました。

皆さんと助産師として共に働ける日を楽しみにしています。

卒業後の静岡県内の主な就職先

静岡市立清水病院、静岡市立静岡病院、静岡済生会総合病院、静岡赤十字病院、静岡県立総合病院
静岡県立こども病院、焼津市立総合病院、藤枝市立総合病院、聖隷浜松病院、浜松医療センター

年間予定表

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入学式・入学ガイダンス 健康診断・防災訓練 卒業生と語る会 学内授業・演習	学内授業・演習	学内授業・演習 オープンキャンパス	分べん介助実習Ⅰ(前半) 助産所実習	分べん介助実習Ⅰ(後半) 夏休み	助産師外来実習 保健福祉センター実習 新生児蘇生法「専門」コース 学内授業・演習 模擬試験	NICU実習 看学祭 学内授業・演習 模擬試験	分べん介助実習Ⅱ 模擬試験	分べん介助実習Ⅱ 冬休み	学内授業・演習 模擬試験	助産師国家試験受験	卒業式 助産学研究発表会

適格専攻科助産学専攻では4月から6月にかけて講義や演習を行い、実習に入っていきます。
講師は様々な専門分野の先生方により行われます。
また、学生同士協力し合いながら多くの演習やグループワークを行い、学んでいきます。

講義・演習の様子

マタニティーヨガ



ベビーマッサージ



母体の蘇生



母親学級の企画・運営
(お産劇)



妊娠期の食事指導



令和9年度生 入学試験要項

募集学科：適格専攻科助産学専攻（1年課程） 募集定員：10名（推薦入学を含む）

推薦入学試験	
出願資格	<ol style="list-style-type: none"> 1 文部科学大臣が指定した、修行年数が3年以上の大学・短大において看護師になるための必要な課程を修了した者、または卒業見込みの者 2 厚生労働大臣が指定した、修行年数が3年以上の看護師養成校において必要な課程を修了した者、または卒業見込みの者 3 高等学校の専攻科の課程を修了した者のうち大学に編入することができる者 4 合格した場合、入学の確約ができる者 5 上記に加え、以下のすべてに該当する女子 <ol style="list-style-type: none"> 1) 学校推薦 <ol style="list-style-type: none"> (1) 看護師学校養成所の長の推薦がある者 2) 社会人推薦（医療施設の推薦） <ol style="list-style-type: none"> (1) 静岡県内中部地区の産科又は産婦人科を有する医療施設に勤務し、看護師としての実務経験が入学時点で2年以上である者 (2) 医療施設の長の推薦がある者
出願手続	<ol style="list-style-type: none"> 1 出願期間 令和8年8月5日（水）～8月21日（金）午後5時必着 2 出願方法 出願書類は、書留郵便で郵送してください。 返信用封筒（長形3号）の封筒に出願者の住所・氏名を明記し、460円分の切手を貼付したものを同封してください。 3 入学検定料 6,000円 ※願書提出時に納めていただきます。郵便為替を同封してください。（記入欄には何も記入しないでください）
出願書類	<ol style="list-style-type: none"> 1 入学願書（様式第1号） 2 受験票（様式第2号） 3 写真台紙（様式第3号） 4 推薦書（様式第4号） <p>※看護師学校養成所の長又は医療施設の長が作成してください。 推薦書は本校ホームページからデータをダウンロードして作成することも可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 看護師学校養成所の成績証明書 ※成績証明書の発行ができない場合は、発行ができない旨の証明書の作成を看護師学校養成所に依頼し、成績証明書に代えて提出してください。 6 看護師学校養成所の卒業（修了）見込証明書（学校推薦の者） 7 看護師学校養成所の卒業（修了）証明書（社会人推薦の者） <p>※5、6、7の証明書については、3ヶ月以内に看護師学校養成所の長が作成し、厳封されたもの。（卒業証書の写しは不可） ※5、6、7の証明書と入学願書の氏名と異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。</p>
入学試験	<ol style="list-style-type: none"> 1 試験日： 令和8年9月5日（土） 2 会場： 静岡市立清水看護専門学校 3 試験内容： 学科試験（母性看護学・小児看護学・基礎看護学） 面接試験 4 選考基準： 出願書類及び上記試験の結果を総合して選考します。
合格発表	<p>令和8年9月17日（木）発送 看護師学校養成所の長又は医療施設の長及び本人宛ての通知書を推薦いただいた施設へ送付します。 ※電話照会には応じられません。当校での掲示やホームページへの掲載は行いません。</p>

一般入学試験	
出願資格	1 文部科学大臣が指定した、修行年数が3年以上の大学・短大において看護師になるための必要な課程を修了した女子、または卒業見込みの女子 2 厚生労働大臣が指定した、修行年数が3年以上の看護師養成校において必要な課程を修了した女子、または卒業見込みの女子 3 高等学校の専攻科の課程を修了した者のうち、大学に編入することができる女子
出願手続	1 出願期間 令和8年9月24日（木）～10月7日（水）午後5時 必着 2 出願方法 出願書類は、 書留郵便 で郵送してください。 返信用封筒（ 長形3号 の封筒に出願者の住所・氏名を明記し、460円の切手を貼付したもの）を同封してください。 3 入学検定料 6,000円 ※願書提出時に納めていただきます。郵便為替を同封してください。（ 記入欄には何も記入しないでください ）
出願書類	1 入学願書（様式第1号） 2 受験票（様式第2号） 3 写真台紙（様式第3号） 4 看護師学校又は看護師学校養成所の成績証明書 ※成績証明書の発行ができない場合は、発行ができない旨の証明書の作成を看護師学校養成所に依頼し、成績証明書に代えて提出してください。 5 看護師学校又は看護師学校養成所の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）証明書見込み証明書 ※4、5の証明書については、3ヶ月以内に看護師学校養成所の長が作成し、厳封されたもの（卒業証書の写しは不可） ※4、5の書類と入学願書の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。
入学試験	1 試験日： 令和8年10月24日（土） 2 会場： 静岡市立清水看護専門学校 3 試験内容： 学科試験（母性看護学、小児看護学・基礎看護学） 面接試験 4 選考基準： 出願書類及び上記試験の結果を総合して選考します。
合格発表	令和8年11月19日（木） 正午 合格者の受験番号を下記ホームページに掲載するとともに、合格者には合格通知を送付します。（電話照会には応じられません。） https://www.city.shizuoka.lg.jp/p008598.html

推薦入試・一般入試を受験される方へ

<出願手続き等の注意事項>

- 1 入学願書、受験票、写真台紙は、黒色のボールペン又は黒色インキのペンではっきりと、かい書で記入してください。
- 2 推薦書・受験番号以外はすべて本人が記入してください。
- 3 入学願書等提出書類の記入事項を訂正する場合は、訂正個所に二重線を引いてください。修正テープ、修正液を使用した修正は認められません。
- 4 入学願書等の提出書類は、一つにまとめて封筒（角形2号）に入れ、封筒の表に「入学願書在中」と赤色ではっきりと書いてください。
- 5 提出された出願書類と受理された検定料、期日を過ぎて届いた出願書類と検定料はお返ししません。
- 6 出願書類は、必ず書留郵便で提出してください。
- 7 受験票は、受付後出願者本人宛に郵送します。試験日の1週間前迄に届かない場合はご連絡ください。
- 8 試験当日は受験票と筆記用具（シャープペン不可）を持参してください。
- 9 入学後に合理的配慮を希望する場合は、学校ホームページにある学生便覧の「学生生活」を参照し、事前にご相談ください。

学校案内図



交通案内

- しずてつジャストライン
 「静岡市立清水病院」下車
 JR 清水駅前 2 番のりば
- ・ 24 番 港南線
 - ・ 28 番 市立病院線
 - ・ 32 番 山原梅蔭寺線

所要時間
 JR 清水駅より概ね 20 ～ 25 分



校章は、オレンジの富士山とマリンプルーの三本の波（港）で、清水をイメージしています。中心に配したハートは、生命の尊厳と人間の尊重を基盤にした教育理念を、Nursingの頭文字（N）で表現した人の姿で、人間の無限の可能性・創造力・自主性・誠実性・躍動感を表現しています。

静岡市立清水看護専門学校

〒424-0911 静岡県静岡市清水区宮加三 1221 番地の5

TEL 054-336-1136 FAX 054-336-1135

<https://www.city.shizuoka.lg.jp/p008598.html>

